

# 「国試フル（スタンダード）」

ご利用できるコンテンツ（購入から6年間ご利用できます）

（1）国試対策授業動画 約 500 本「授業動画＋確認問題解説動画」

（2）国試頻出範囲のポイント解説授業動画 約 70 本

## 注目① いつでもインプットできる！

→インプットはいつでも、どこでもできるように「国試フル」では充実のコンテンツをご準備しております。

（視聴範囲は、下表のコンテンツ一覧をご参照下さい。）

## 注目② 業界驚愕の低価格！

→大手の薬剤師国家試験対策予備校の通年オンデマンド講座は、1年間の受講料で63万円～76万8000円とかなり高額です。

「国試フル（スタンダード）」は徹底的にコストを削減し77,000円で、お申込み完了から6年間、視聴範囲の制限なく視聴することができます。

## 注目③ 業界初！6年間の長期利用ができる！

→低学年時の基礎薬学の習得からC B T対策、国試対策とあらゆる場面で活用できるように一度のお申込みで6年間継続視聴が可能です



お申込みは、メールに必要事項を入力し送信して下さい。

メール：[info@yakushinkai.co.jp](mailto:info@yakushinkai.co.jp) に以下を送信して下さい。

メールの件名：国試フルスタンダード

①氏名（フリガナ）

②大学（学年 or 既卒）

③住所

④携帯電話番号

【視聴期間】 お申込み完了から6年間使用

【講義料】 77,000円（税込）

【薬の学校登録で視聴可能】 〈物理・化学・生物 無料視聴コンテンツ〉

【国試フルスタンダードで視聴可能なコンテンツ】

章	項目	ページ数	☑欄
1章	薬学数学（ファーマス）	p1～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
2章	反応速度と反応速度定数	p4～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
3章	複合反応の特徴	p10～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
4章	懸濁剤の分解反応	p15～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
5章	糖質の特徴と構造	p18～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
6章	脂質の特徴と構造	p25～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
7章	アミノ酸と特徴と構造	p34～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
8章	食品の変質と保存	p42～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
9章	食品添加物	p49～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
10章	酸・塩基とヘンダーソン式	p58～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
11章	緩衝液	p64～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
12章	pHの求め方	p67～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
13章	分配係数	p68～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
14章	周期表の性質	p72～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
15章	共有結合と混成軌道	p78～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
16章	イオン結合と配位結合	p84～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
17章	分子間力と物性	p90～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
18章	芳香族性	p96～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
19章	化合物の命名法	p101～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
20章	立体配置	p114～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>
21章	立体配座とひずみ	p126～	<input type="checkbox"/> 、 <input type="checkbox"/>

22章	反応概論	p130～	□、□
23章	求核置換反応	p132～	□、□
24章	求電子置換反応	p135～	□、□
25章	芳香族のその他の反応	p140～	□、□
26章	求核付加反応	p142～	□、□
27章	求電子付加反応	p147～	□、□
28章	脱離反応	p152～	□、□
29章	溶解度（飽和濃度）	p157～	□、□
30章	熱力学とエネルギー	p164～	□、□
31章	レオロジー	p173～	□、□
32章	気体の分子運動	p180～	□、□
33章	束一的性質と等張溶液	p183～	□、□
34章	用量－反応曲線	p189～	□、□
35章	栄養素の消化と吸収	p195～	□、□
36章	糖質の代謝	p201～	□、□
37章	脂質の代謝	p208～	□、□
38章	アミノ酸の代謝	p211～	□、□
39章	生体構造と機能	p214～	□、□
40章	自律神経系の機能形態	p246～	□、□
41章	拮抗二重支配	p253～	□、□
42章	交感神経系と関連薬	p256～	□、□
43章	副交感神経系と関連薬	p267～	□、□
44章	ヒスタミンと関連薬	p275～	□、□
45章	セロトニンと関連薬	p280～	□、□

46章	レニン-アンギオテンシン系	p283~	□、□
47章	キニン類生成 (RAA 相関)	p286~	□、□
48章	エイコサノイド	p288~	□、□
49章	抗炎症薬	p292~	□、□
50章	その他の生体内活性物質	p296~	□、□
51章	細菌性・ウイルス性食中毒	p298~	□、□
52章	マイコトキシン	p306~	□、□
53章	自然毒	p309~	□、□
54章	バイオアベイラビリティ	p313~	□、□
55章	静脈内投与	p317~	□、□
56章	分布容積	p320~	□、□
57章	経口投与	p323~	□、□
58章	消失のパラメーター	p326~	□、□
59章	生理学的モデル	p329~	□、□
60章	肝固有クリアランス	p332~	□、□
61章	AUC	p335~	□、□
62章	点滴静注	p339~	□、□
63章	連続投与	p344~	□、□
64章	溶解速度	p347~	□、□
65章	薬物の吸収	p354~	□、□
66章	膜透過過程	p357~	□、□
67章	胃内容排出速度と吸収率	p359~	□、□
68章	薬物の体内分布	p364~	□、□
69章	タンパク結合定数	p369~	□、□

70章	脳への移行・胎児への移行	p373～	□、□
71章	酸化還元反応	p376～	□、□
72章	加水分解反応	p385～	□、□
73章	縮合反応	p389～	□、□
74章	ペリ環状反応	p396～	□、□
75章	転位反応	p399～	□、□
76章	医薬品合成に関する反応	p401～	□、□
77章	酸と塩基の性質	p412～	□、□
78章	ホルモン概論	p423～	□、□
79章	視床下部・下垂体ホルモン	p424～	□、□
80章	尿崩症と治療薬	p427～	□、□
81章	副腎皮質ホルモンと関連薬	p428～	□、□
82章	副腎疾患と治療薬	p434～	□、□
83章	性ホルモンと関連薬	p437～	□、□
84章	甲状腺ホルモンと関連疾患	p443～	□、□
85章	電磁波	p448～	□、□
86章	IR スペクトルの解析	p454～	□、□
87章	<sup>1</sup> H-NMR スペクトルの解析	p459～	□、□
88章	紫外可視吸光度測定法	p474～	□、□
89章	蛍光光度法	p480～	□、□
90章	原子吸光光度法	p486～	□、□
91章	質量分析法	p490～	□、□
92章	カラムクロマトグラフィー	p497～	□、□
93章	液体クロマトグラフィー	p504～	□、□

94章	ガスクロマトグラフィー	p517～	□、□
95章	電気泳動法	p522～	□、□
96章	薬物の代謝	p530～	□、□
97章	第Ⅰ相反応	p535～	□、□
98章	第Ⅱ相反応	p540～	□、□
99章	薬物の排泄	p546～	□、□
100章	腎クリアランスと排泄速度	p551～	□、□
101章	代表的な排泄パターン	p553～	□、□
102章	胆汁中排泄と腸肝循環	p556～	□、□
103章	細胞の構造と機能	p559～	□、□
104章	発がん性物質	p570～	□、□
105章	生体防御反応	p575～	□、□
106章	サイトカイン	p585～	□、□
107章	重金属（有害性無機物）	p589～	□、□
108章	食品の機能	p595～	□、□
109章	化審法と化管法	p601～	□、□
110章	農薬とダイオキシン類	p605～	□、□
111章	薬物の相互作用	p612～	□、□
112章	薬物動態変動	p618～	□、□
113章	病態時の体内動態	p621～	□、□
114章	カルシウム調節ホルモン	p626～	□、□
115章	骨粗しょう症と治療	p628～	□、□
116章	膵臓ホルモン	p633～	□、□
117章	糖尿病と治療	p636～	□、□

118章	受容体と情報伝達	p647～	□、□
119章	高血圧症と治療	p653～	□、□
120章	尿生成と利尿薬	p660～	□、□
121章	虚血性心疾患と治療	p666～	□、□
122章	不整脈と治療	p674～	□、□
123章	心不全と治療	p679～	□、□
124章	脂質異常症と治療	p685～	□、□
125章	高尿酸血症と治療	p693～	□、□
126章	脳血管疾患と治療	p697～	□、□
127章	感覚器疾患と治療	p701～	□、□
128章	医薬品の安定性	p707～	□、□
129章	粒子径測定法	p716～	□、□
130章	密度	p721～	□、□
131章	粉体の性質	p722～	□、□
132章	原子核と放射能	p726～	□、□
133章	放射壊変と放射線	p727～	□、□
134章	放射線の性質	p731～	□、□
135章	放射線の測定	p739～	□、□
136章	放射性医薬品	p742～	□、□
137章	生薬と天然物由来の医薬品	p746～	□、□
138章	漢方薬の特徴と分類	p764～	□、□



139 章	分散系	p772~	
140 章	高分子と高分子溶液	p781~	
141 章	界面化学	p784~	
142 章	ぬれ	p791~	
143 章	全身麻酔薬	p793~	
144 章	局所麻酔薬	p798~	
145 章	運動神経と骨格筋弛緩薬	p802~	
146 章	睡眠障害と治療	p808~	
147 章	片頭痛と治療	p816~	
148 章	アルツハイマー病と治療	p818~	
149 章	双極性障害と治療	p820~	
150 章	統合失調症と治療	p827~	
151 章	てんかんと治療	p833~	
152 章	錐体外路障害と治療	p839~	
153 章	鎮痛薬と疼痛管理	p846~	
154 章	脳幹興奮薬	p854~	
155 章	免疫系薬理	p858~	
156 章	アレルギー疾患と治療	p863~	
157 章	関節リウマチと治療	p870~	
158 章	容量分析（化学的定量法）	p878~	
159 章	容量分析用標準液の標定	p886~	
160 章	化学的定量法各論	p893~	
161 章	関連する有機化学反応	p918~	

162 章	生態系	p927～	
163 章	水の浄化法	p931～	
164 章	水道水の水質基準	p936～	
165 章	下水処理及び排水処理	p941～	
166 章	水質汚濁の主な指標	p944～	
167 章	廃棄物	p951～	
168 章	室内環境	p955～	
169 章	大気環境	p962～	
170 章	地球環境	p969～	
171 章	保健統計	p977～	
172 章	疫学	p986～	
173 章	感染症（衛生薬学）	p992～	
174 章	薬毒物中毒と検出法	p1005～	
175 章	化学物質の毒性	p1013～	
176 章	酵素と酵素反応	p1019～	
177 章	相平衡	p1026～	
178 章	非線形コンパートメントモデル	p1037～	
179 章	疾病の予防	p1046～	
180 章	貧血と治療薬	p1051～	
181 章	血小板・血液凝固系作用薬	p1058～	
182 章	出血性疾患と治療	p1065～	
183 章	消化器系疾患と治療	p1068～	
184 章	消化器系に作用する薬物	p1077～	

185章	肝疾患と治療	p1083～	
186章	膵臓・胆のう・大腸系疾患	p1089～	
187章	腎・泌尿器系疾患と治療	p1096～	
188章	生殖器系疾患と治療	p1104～	
189章	呼吸器系薬理	p1106～	
190章	気管支ぜん息と治療	p1111～	
191章	呼吸器系疾患と治療	p1116～	
192章	感染症（薬理系）	p1122～	
193章	病原生物の構造と特徴	p1129～	
194章	抗菌薬	p1134～	
195章	抗真菌薬	p1145～	
196章	抗ウイルス薬	p1146～	
197章	核酸の構造と性質	p1155～	
198章	複製	p1169～	
199章	転写	p1172～	
200章	翻訳	p1175～	
201章	製剤化の修飾	p1178～	
202章	エネルギー代謝	p1182～	
203章	無機質（ミネラル）	p1187～	
204章	ビタミン	p1190～	
205章	電気化学	p1195～	
206章	ドラッグデリバリーシステム	p1198～	
207章	悪性腫瘍薬	p1211～	

208 章	悪性腫瘍と治療	p1222～	
209 章	代表的な医薬品骨格	p1240～	
210 章	構造活性相関①	p1248～	
211 章	構造活性相関②	p1250～	
212 章	構造活性相関③	p1253～	
213 章	官能基と定性反応	p1258～	
214 章	臨床業務の基礎	p1265～	
215 章	情報の収集・提供	p1281～	
216 章	効果と副作用	p1307～	
217 章	服薬指導（中枢神経系）	p1322～	
218 章	服薬指導（循環器系）	p1344～	
219 章	服薬指導（内分泌・代謝）	p1363～	
220 章	服薬指導（関節・骨）	p1381～	
221 章	服薬指導（消化器系）	p1397～	
222 章	服薬指導（呼吸器系）	p1412～	
223 章	子供の薬物動態	P1434～	
224 章	小児薬用量の換算方法	P1436～	

コンテンツ内容は、国試の出題傾向及び出題実績を踏まえて、追加、変更、削除される場合があります。

法規・制度・倫理

範囲・項目
薬害
救済制度
社会保障制度
医療保険制度
介護保険制度
薬剤師法
特別な管理を要する薬物等に係る法規範

コンテンツ内容は、国試の出題傾向及び出題実績を踏まえて、追加、変更、削除される場合があります。

薬剤演習特別講座 コンテンツ一覧

No.	範囲・項目
1	薬物動態学 公式・計算系 (必須対策・基礎編)
2	薬物動態学 計算系 (基礎編)
3	薬物動態学 計算系 (標準・応用編)
4	薬物動態学 計算系 (標準・応用編)
5	製剤 溶解速度・溶解度
6	薬物動態学 吸収
7	薬物動態学 分布
8	薬物動態学 代謝
9	薬物動態学 排泄
10	薬物動態学 薬物動態変動・病態時の体内動態
11	薬物動態学 非線形・薬物の相互作用
12	製剤 粒子・粉体の性質
13	製剤 分散系・高分子
14	製剤 界面化学・ぬれ
15	製剤 レオロジー・製剤化の修飾・DDS

コンテンツ内容は、国試の出題傾向及び出題実績を踏まえて、追加、変更、削除される場合があります。